## 【大槌商工会】令和5年度経営発達支援事業 評価シート

≪評価基準≫ A:目標を達成することができた(100%以上)

B:目標を概ね達成することができた(80~99%)

C:目標を半分程度しか達成することができなかった(30%~79%)

D:目標をほとんど達成することができなかった(30%未満)

## I 経営発達支援事業の内容

	項目	R5年度		ひ、自体ではこのと達成することが、ことは、フに(30元本画)		
事業		目標	実績	実績	評価	次年度へ向けて
1. 地域の経済動向調 査に関すること	①地域経済動向調査分析	1	1	年度末に公表	Α	
	②景気動向分析	4	8	小規模企業景気動向調査4回新型コロナウイルス感染症の 影響調査4回実施。分析未実施	A	
2. 需要動向調査に関 すること	①高齢者ニーズ調査の実施	1	0	未実施。	D	実施方法の検討
	②インターネット市場調査の実施	2	0	未実施。	D	実施内容の検討要
3. 経営状況の分析に 関すること	①分析事業者数	40	34	財務諸表未徴収のため実績値に含めないものもあるが概ね達成	В	
4. 事業計画策定支援 に関すること	①DX推進個別相談会の開催	1	3	集団講習会3回(SNS活用セミナー等)	A	
	②事業計画策定個別相談会の開催	1	27	専門家による個別指導27回	A	
	③事業承継セミナーの開催	1	1	復興庁主催事業に参加。1者支援中	В	
	④創業・後継者育成塾の開催	1	1	創業スクール実施。合計6者が参加	Α	
	事業計画策定事業者数	12	23	経営革新計画2件他計画策定15件、補助金計画策定8件	Α	
	創業計画・事業承継計画策定件数	4	20	事業承継計画策定20者	Α	事業承継の推進課題
5. 事業計画策定後の 実施支援に関すること	①ファローアップ対象事業者数	16	15	補助金採択事業者等15者に対して実施	В	
	②頻度 (回)	80	54	同上	С	
	③売上増加事業者数	8	7	内部資料による集計	В	
	③経常利益0.5%以上增加事業者数	5	5	内部資料による集計	Α	
6. 新たな需要に寄与 する事業に関すること	①外部専門家による商品開発個別相談会の開催	1	2	専門家による個別指導2回	A	事業者を巻き込む体制づくりが課題
	②マッチングイベントの開催	1	1	三陸コネクトフェスティバルのクラファンサイト上で疑似的に実施	В	
	③テストマーケティングの実施	1	1	三陸コネクトフェスティバルのクラファンサイト上で疑似的に実施	В	
	④商談成約事業者数	1	6	三陸コネクトフェスティバルのクラファンリターン6者	Α	
	⑤SNS活用事業者増加数	5	5	大槌商工会青年部インスタアカウントフォロー者を基に集計。	Α	
	⑥SNS活用事業者の売上増加率(%)	2	6. 7	内部資料を基に計算	Α	

1